

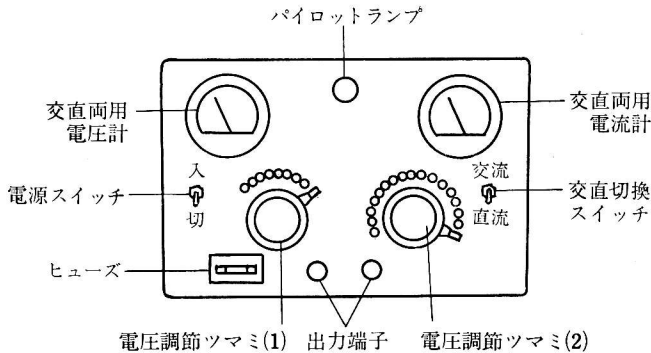
交 直 電 源 装 置

B-26

原 理

鉄板に熔融したセレンを塗って熱処理したものは、電流を鉄からセレンの方に流しますが、逆にセレンから鉄の方には流れません。この現象を利用しますと、交流電源から直流を得ることが出来ます。交直電源装置では、変圧器に上記のセレン体を接続して、交流100Vから種々の低圧の交流直流を供給し得るようになっていきます。

構 造



操 作

1. 電源スイッチの切れているのを確認、入力コードを交流100Vの電源に接続します。
 2. 二つの電圧調節ツマミを0Vにして、電源スイッチを入れます。このときパイロットランプが点灯します。
 3. 電源スイッチを一旦切ってから、実験器と出力端子を接続します。
 4. 交流を要するときは、交直切換スイッチを交流側に、直流を要するときは直流側に交直切換スイッチを倒します。
 5. 電源スイッチを入れ、二つの電圧調節ツマミを用いて、実験に必要な電圧まで上げます。このとき左の電圧調節ツマミ(1)で必要な電圧近くまで上げ、右の電圧調節ツマミ(2)を用いて、更に実験に必要な電圧まで上げます。
- ※ 必要な電圧まで、電圧調整ツマミを用いて電圧を上げるとき、出力端子に連結された負荷を流れる電流により電圧降下が異なりますので、電圧調節ツマミの表示電圧と、電圧計の示す電圧に若干の差が生じますので、電圧計の目盛を見ながら電圧を上げる必要があります。
- ※ 規格以上の強いヒューズ、または銅線を用いますとセレン体が過度の熱をもったり変圧器が焼けたりすることがあります。



中村理科工業株式会社

本 社 東京都千代田区外神田5丁目3番10号
〒101 電 話 東 京03 (833) 0741 (代表)
大 分 大分県別府市南石垣5番3号
出張所 〒874 電 話 0977 (24) 2009

50. 7. 1,000(W)